

No. **84**
2015.8.1

宇治田原町 議会だより



《目次》

- 6月定例会..... 2～3 P
- 臨時会..... 4 P
- 一般質問..... 5～10P
- インタビュー.....11P

府内初

6月定例会

議会の撮影・録音自由化!

傍聴規則の全面改正案及び委員会傍聴規則の制定案を全会一致で可決

6月定例会

平成27年第2回定例会は、6月8日から23日まで開催した。予算関係1件(補正予算)、条例関係1件(改正1件)、報告3件、また、議会提案として発委3件を提案した。条例関係の継続審査1件の他は原案通り可決した。

一般質問には5人の議員がたち、活発な議論を展開した。

議会基本条例に定めるところの「住民に開かれた信頼される議会の実現をめざし」傍聴に関する事項について抜本的な見直しを行いました。

今回の見直しに当たっては、公平性・透明性の確保に努め、誰もが傍聴しやすい環境を整備することを基本としました。

いた写真・ビデオ等の撮影及び録音について、自由としました。更には、傍聴人の定員について、本会議は30人、委員会は5人と定め、いずれも先着順に傍聴券を交付することとしました。

7月1日から施行しています。

主な改正点は、手続き面では、住所・氏名・年齢の記載が必要であったものを不要とし、傍聴券の発行を受けることで足りるとしたこと。また、これまで原則禁じられて

特に、議会傍聴席からの撮影・録音を自由化するの、府内の議会では初めてのこととなります。

今後とも、住民に開かれた議会運営に努めて参りますので、一層ご理解とご協力をお願いします。



傍聴券
 発行場所 役場総務課
 発行時間 会議開始30分前より

委員会の審議から

総務産業常任委員会

「税条例等の改正について」は
継続審査に

本件については、個人番号、法人番号を付すことの改正が含まれており、このマイナンバー制度の周知不足、漏えい等が現実にある中、次のような質疑があり、引き続き審査することが望ましいと判断をしたところである。

【質問】

マイナンバー改正法案
施行の期日が定められて
いるが、漏えいのこと
もある中、町として個人
情報をどのような形で安
全に提供できると考えて
いるのか。

【答弁】

国も原因究明に努め
る。また、万全の態勢に
努めるとされている中、
町としてはシステムのな
ものについては、国の指
示の下整理する。個人保
護については保護条例を
整備する中万全を期した
い。

【質問】

町税としては、どのよ
うにガードを掛けて保護
が出来るのか。

【答弁】

施行に向けて、税情
報は電算化しているも
のであり、システム会
社と十分検証する中、
万全の態勢をとってい
きたい。

以上のような質疑が
ある中、十分な協議を
次期議会まで行うこと
としたものである。



補正予算特別委員会

6月議会 補正予算

(千円以下切捨て)

会計予算名	補正額	補正後の予算総額	議決
一般会計	1,997万円	43億315万円	可決 全員賛成

バス停に町広報板
バス停機能充実事業
について、規制の範囲
内でバス事業者とも協
議した。町内産材の活
用のPRを考え使用。
規制のある中、利便性
を考え、バス停を利用
して広報板を設置す
る。

子育て支援医療支給
事業は、医療費負担の
補助であり、システム
改修は、市町村の負担
となる。府は、3子目
の拡充を行ったが、2
子目が大変である。子
育て支援医療につい
て、本町独自の制度に
対して、更なる府の制
度拡充を要望。

臨時会

臨時会

平成27年第1回臨時会は、5月20・21日の両日に開催され、予算関係3件(補正予算)、条例関係3件(改正1件、専決2件)を原案通り可決した。

(千円以下切捨て)

会計予算名	補正額	補正後の予算総額	議決
一般会計	117万円	42億8,317万円	可決 全員賛成
国保会計	6,770万円	13億4,077万円	可決 全員賛成
介護保険会計	—	8億3,602万円	可決 全員賛成

※介護保険会計については、財源構成の組み替えによるもの。

国保赤字解消に向け万全を期す

第2期健全化計画の4年計画の残り3年で、累積赤字を解消するには、徴収率の向上を図ると共に、収支の均衡を図るため、適正な賦課基準の検討が必要。財政運営の責任主体を都道府県に移管させる迄に、健全化計画に基づき、赤字解消されるよう万全を期す

池田町議会が本町を視察



永谷宗圓生家

今年5月15日に災害時相互応援協定を締結した岐阜県池田町の町議会岩谷真海議長、岡崎和夫町長らが本町を訪れた。午前中、湯屋谷の谷村稔氏

の案内で永谷宗圓生家を視察。宇治茶の郷等の散策も行い文化センターで意見交換会の後、工業団地の視察。互いの町を理

▼宇治茶の郷



換の場となった。いざという時にしっかりと助け合うことができるように更に詳細なマニュアル作りも必要との意見も出された。文化、産業、観光、等交流を深め強い絆を構築して行きたい。

一般質問

ズバリ! 町政を問う

6月11日 午前10時～



一般質問

議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。

主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

	質問者	件名
1	今西久美子	1. 交通安全対策について 2. 福祉バスについて
2	垣内 秋弘	1. 安心・安全なまちづくり 2. 行政評価システム
3	山内実貴子	1. 健康対策について 2. 図書館整備について
4	谷口 重和	1. 安心安全対策について 2. 公共施設の在り方について 3. 新庁舎について
5	原田 周一	1. 古文書について

傍聴のご案内

宇治田原町議会の本会議を傍聴しませんか。傍聴券は本会議当日に町役場2階総務課で発行致します。議会の日程などはホームページ(<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/>)をご覧ください。ただくか、議会事務局(☎88-6641)までお問い合わせください。

福祉バスをもっと便利に

【答】住民の利便性をふまえた運行に努める



今西久美子 議員

交通安全対策の強化を

【答】引き続き啓発活動などに取り組む

【質問】

町道郷之口岩山線は朝

【答 弁(総務課長)】

郷之口から岩山方面へ

夕の交通量が多く、沿線

は、朝の1時間に600

住民はゴミ出しにも苦勞

台が通行。これまでも看

し、危険な状況。時速30

板の設置や啓発活動を実

kmの速度制限は到底守ら

施してきたが、今後もパ

れていない。スピードを

トロールの強化等、安全

抑制する対策を。

対策に取り組む。

【質問】

国道307号お旅所前

の交差点は、横断歩道は

あるが、たびたび事故が

起きている。歩行者用信

号機の設置要望を。

【答 弁(総務課長)】

信号機の設置で、国道

307号の渋滞に拍車がか

かり、生活道路の交通

量増加が心配されること

から、引き続き田辺署と

協議していく。



福祉バス(チャッピー号)

【質問】

福祉バスは年間延1万

人以上が利用し、住民の

重要な足となっている。

①対象者の年齢制限緩和

を。

②宇治田原の「くまのり」

りやすく。

【答 弁(企画課長)】

①福祉バスは利用料を無

料とし、対象を高齢者

や障がい者等、交通弱

者に限定しているが、体

調不良等、対象外の方

(猿丸神社、

信西入道

塚、大宮神

社、高尾の

弘法の井戸

等)を訪れ

る観光客に

も利用拡大

を。

③バス停を作

り、時刻表、

ルートを明

示してわか

の乗車も認めている。

②交通弱者の足の確保の

ため巡回していること

や、費用負担の問題も

あり、観光客には予定

していない。

③福祉バスの最大の長所

は自由乗降であり、バ

ス停でしか乗降できな

いと思われることを危

惧する。

【質問】

高齢化で、車などに乗

れない人が増えれば、買

い物や通院も困難にな

る。今後住民の足の確保

はますます重要であり、

福祉バスのよりきめ細か

な運行、充実が求められ

る。町としての考えは。



町道郷ノ口岩山線

消防設備の点検・整備を

【答】点検し状況に応じて順次交換する

【質問】

町内各所にあるホース

格納庫の傷みが激しく、

錆びて孔が明いている、

蓋が閉まらない、仮置き

状態になっているもの等

数多くある。町内一斉点

検して改修すべきでは。

【答 弁（総務課長）】

本町消防団で点検を実

施していただいている。

使用に耐えられなくなっ

た格納庫は順次交換も

行っているところであ

る。

【質問】

ホース格納箱について

は一連ナンバーで表示し

た方がよいのではない

か。また、消火栓BOX

の位置を防災マップ等に

プロットしては。

【答 弁（総務課長）】

一連の番号については

迅速かつ効率的な消火活

動につながるよう検討し

たい。また、防災マップ

で位置確認が安易にでき

るかなどを検証する中で

検討したい。

【質問】

ドクターヘリが、5月

1日に本町に試験飛行さ

要。

事業主体は、関西広域連

合であり契約協定等不

了な

れたが、利用に際しての

条件、契約協定はどのよ

うになっているのか。

【答 弁（総務課長）】

今回は京滋ドクターヘ

リ運航開始に伴い連携訓

練を行った。呼吸循環不

全等、医師による早期治

療が必要と救急隊が判断

した場合に要請できる。



垣内秋弘
議員

行政評価の進捗と公表は

【答】新たにシステムの構築を図る

【質問】

事務事業の評価はス

タートして7年が経過す

るが、進捗状況と平成27

年度から公表を公約して

いるが、評価結果の公表

計画は。

【答 弁（町長）】

平成26年度は120事

業の評価を実施する中

で、次年度以降の政策立

案、予算査定につなげる

取り組みを進めてきた。

公表は27年度を目途に進

めてきたが、平成28年度

からの次期まちづくり総

合計画のスタートに、新

システムの導入とあわせ

て実施したい。

【意見】

行政評価はまだまだ道

半ばの感がする。定着す

れば必ず成果が出る。町

長を筆頭に全庁一丸と

なって実施願いたい。

な



ホース格納庫



ドクターヘリ

がん検診を通年制に

【答】受診機会の確保と方策を検討



山内実貴子 議員

【質問】

長寿命化が進む中がん罹患率は高く身近な問題になっている。本町でも各種がん検診を補助率も拡充しながら進めているが、受診率は上がらない。まずは、検診を受けていただく

為、自分の行きやすい時間に、普段から行きつけの医院や病院での個別検診について、受診を通年制にする考えは。

【答弁(健康長寿課長)】

広域化対応として受診しようとする方が、自

分の都合に合わせて検診を行っている医療機関から選択し、受けられるのは、クーポン事業の乳がん・子宮がん検診のみ。

引き続き、受診機会の確保と受診意欲を尊重し一人でも多くの方に受診して頂ける方策を検討していく。

【質問】

がん検診を定期的に受けていただき、早期発見が早期治療、完治にもつながる。完治に向けたケアなど、健康寿命の延長を目指す取り組みの為に、保健師の活動が重要になる。その活動についてさらなる拡充が必要では。

【答弁(健康長寿課長)】

健診結果により、精密検査を必要とされた方への対応として、受診勧奨を個別に電話によりおこなっている。今後、保健師や看護師などの活動範囲を検討するなど、検診事業の充実に取り組んでいく。

【答】文セン内として利用促進を図る

【質問】

図書館をクールスポットとして、また本離れが多くなってきた最近の傾向に打ち出すべく、気軽に図書館に来ていただけ

るきっかけづくりとしての整備が必要と考えるが。

【答弁(教育課長)】

図書館の利用促進を図る観点から、文化セン

ター内についてもクールスポット的に利用いただくことについて検討したい。図書館で借りていた本を持って、家族や友人と読書の時間を快適に楽しんでいただける場所を提供できればと考えている。



がん検診等啓発チラシ



文化センター内 図書館とロビー

ヘリポート発着地の整備と充実は

【答】地域防災計画の見直しを検討する

【質問】

小学校グラウンド等、

発着予定地は4カ所あるが広範な町でもあり、発着地を増やし、また砂ほこりのたたない衛生的な

発着場を整備しては。

【答弁(総務課長)】

発着地を増やすことも重要で、衛生面にも配慮しつつ検討を重ねていく。



谷口重和
議員

借地や、公共施設のあり方を整理しては

【答】公共施設の最適なあり方が必要

【質問】

今後公共施設の老朽化が進み巨額の更新投資負担が集中する中、将来不動産借地はどうするか。

【答弁(町長)】

地域社会の実情にあった将来のまちづくりを進める上で不可欠と認識している。

新庁舎の進捗は

【答】9月末に基本構想の予定

【質問】

新庁舎の進捗状況は、委員会で協議を重ねられ、視察もいかれたようだが、どの程度まで進んでいるのか。

【答弁(企画課長)】

視察もしつつ検討作業を進め、9月末までには報告書をいただくべく努力していく。

【質問】

土地取得に関しては田原川の右岸か、左岸か、南北線はどうするのか、巷で噂ばかり耳にするが、どのように考えているのか。

【答弁(町長)】

今後、庁舎建設委員会において立地条件等諸条件をも検討し、早急に場所を選定したい。



条件の悪いヘリポート



借地の駐車場

古文書の収集は

【答】歴史を紐解く上で重要

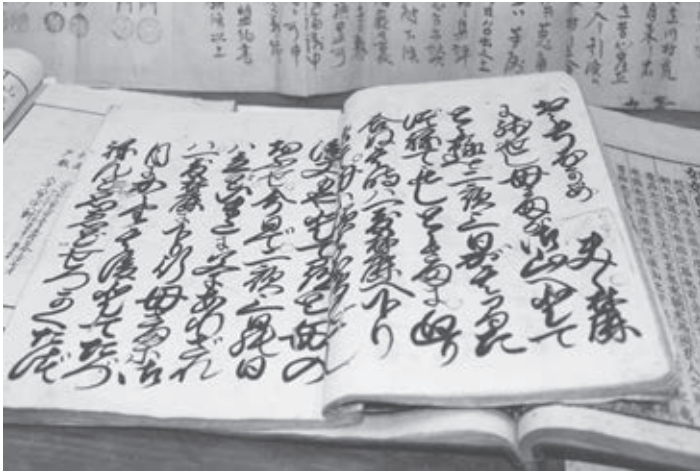


原田周一
議員

【質問】

町史編纂の折、いくつかの資料を収集され、教育委員会に保管されているが、その後新たな収集・調査の現状は。

田原・宇治田原合併の際、特に宇治田原の資料が処分されたと聞く。後世に歴史を伝える為に、一刻も早く資料収集に努めるべきでは。貴重



古文書

な資料が散逸・処分される前に収集する事が大事。当局の見解は。

【答 弁 (教育課長)】

町史編纂を目的に委員や各地区の協力で、収集資料は、文化センター収蔵庫に保管。その後、町制50周年の際、町広報紙で提供を呼びかけたが、提供は無い状況。歴史を紐解くうえで、資料の収集は重要と認識している。

住民の方にご理解頂ける収集目的・活用や保管方法・人的要因などの課題がある。

【質問】

町史編纂は第一巻が昭和55年、第二巻が昭和63

年に発行され、30年程経過している。

収蔵庫の保管物の、データベース化は。又、公開は。

住民の理解を得る為に、定期的な公開と積極的な働きかけが必要では。

【答 弁 (教育課長)】

データベース化、又、資料公開はしていない。

歴史資料にかかる収集を、住民の方に理解頂くには、収蔵庫にある資料を基に編纂された町史の存在や意義を伝え、身近に感じていただくことからになると考える。

【質問】

教育長は次代を担う子ども達と接してきて、歴史・文化などの継承には十二分に認識されていると思うが見解は。

【答 弁 (教育長)】

宇治田原の人と自然と歴史の奥深さは感じてきた。歴史・文化の継承は大切であると十分認識し



町史

ている。現在の資料を含めた活用や保管方法等の課題について、今後、研究していきたい。

環境を守る会

坊 正信 さん



『全国みどりの愛護』功労者として「地域の美化活動に長年取り組んできた」と評価され、国土交通大臣表彰を受けた、宇治田原町の清掃ボランティア、環境を守る会の代表にインタビューしました。

Q. まずは、今回の受賞の感想を

A. 今回の受賞は、代々の世話役の方および会員みなさんが、活動を続けてきてくださったおかげだと思っています。

Q. メンバーの活動に対する思いは

A. 「お茶のまちをなんとかせなならん」宇治田原をお茶のまちにふさわしいきれいなまちにしよう、との思いはひとつです。「きれいになったね。」の声が何よりの励ましになり、17年活動を続けてこられました。

Q. 活動のきっかけは

A. 不法投棄が多く、何とかせねばと活動を始めました。

Q. 今後の思いは

A. ボランティアさんが増えて、まちはきれいになってきました。「まちをきれいに」この思いで活動されているボランティアの方をどうか応援してください。





住民プール



夏休みラジオ体操（南地区）



平成27年度第1回 議会報告会

日時：平成27年8月2日(日)
午後6時30分～8時30分

場所：宇治田原町総合文化センター

内容：平成27年3月・6月議会について

第1部 議会報告
第2部 意見交換

- ①地方創生（宇治田原町の独自施策）
- ②住民と議会（開かれた議会）
- ③生涯学習（生きがいづくり）
- ④その他



今号の表紙

梅雨の晴れ間の永谷宗
圓生家。

あじさい光る歴史の重
み。

編集後記

暑い日が続いています
が、お元気でお過ごし
のことと思います。

議会改革のもと、住民
の皆さまに開かれた議会
にするため、傍聴時に写
真、ビデオ撮影、録音を
原則自由としています。
より開かれた議会をめざ
します。

子供達には長い夏休
み、事故のない、思い出
に残る夏になるように願
います。

広報編集委員 青山